

令和元年度 5月号



学校
だより

横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

☆☆☆☆☆いまじゅくの子☆☆☆☆☆

- い ○いきいきとした心と体をつくる子 (体)
- ま ○学びをいかそうとする子 (知)
- じ ○自分とみんなを大切にする子 (徳)
- ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子 (公)
- く ○くらしをよりよくしようと世界に目を向ける子 (開)

いまじゅくの子

校長 島田恒弘

4月12日に1年生を迎える会を行いました。
大きな拍手に包まれながら6年生と手をつないで
1年生が入場しました。こうした全校活動では
高学年の児童が大活躍します。その姿は「あこが
れ」となり「感謝」につながります。



1年生を迎える会

4月15日の授業参観・懇談会・学校説明会に

は、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。学校教育目標や
学校経営方針などについてお話しさせていただきました。

昨年度、子ども、保護者、地域、そして教職員の願いをもとに、横浜市教育委員会が示す
「知徳体公開」を「いまじゅく」を使って表現しようと考えてきました。そして、上段のよ
うに変更しました。今後、子どもたちにも学校教育目標について話していこうと思っていま
す。保護者、地域の皆様とも、育てたい「いまじゅくの子」を共有し、同じ方向を向いてみん
なで育てていきたいと思えます。

今年度は、これから展開していく教育活動が、学校教育目標で示した子ども像の、どの姿
を実現しようとするものなのかを明らかにしながら進めていきたいと考えています。前述し
た「1年生を迎える会」は「ゆめをもち人の役に立とうとする子」の具現化の姿と言えます。
こうした姿を、学校広報を通して発信してまいりますのでご覧ください。また、学校評価につ
いても、質問項目や方法について少し変更しようと考えています。ご理解とご協力をお願い
します。

「令和」には、『人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。そして、
『明日への希望を咲かせる国でありますように。』との意味が、込められているそう
です。子どもたちが、美しい心で気持ちを寄せ合い、地域、保護者、そして、全ての
教職員が一体となって温かく子どもたちの成長を支援している、この「今宿小学
校」に、新しい時代の幕開けとともに着任できたことを、大変うれしく思っています。
副校長は、皆様のご意見などを伺う学校の窓口です。今後とも、どうぞよろしくお願
いいたします。

副校長 稲葉 靖